

2030ビジョン・中期経営計画（2021～2025）

2021.5.20



I. 2030ビジョン

II. 中期経営計画（2021-2025）

III. 社名変更

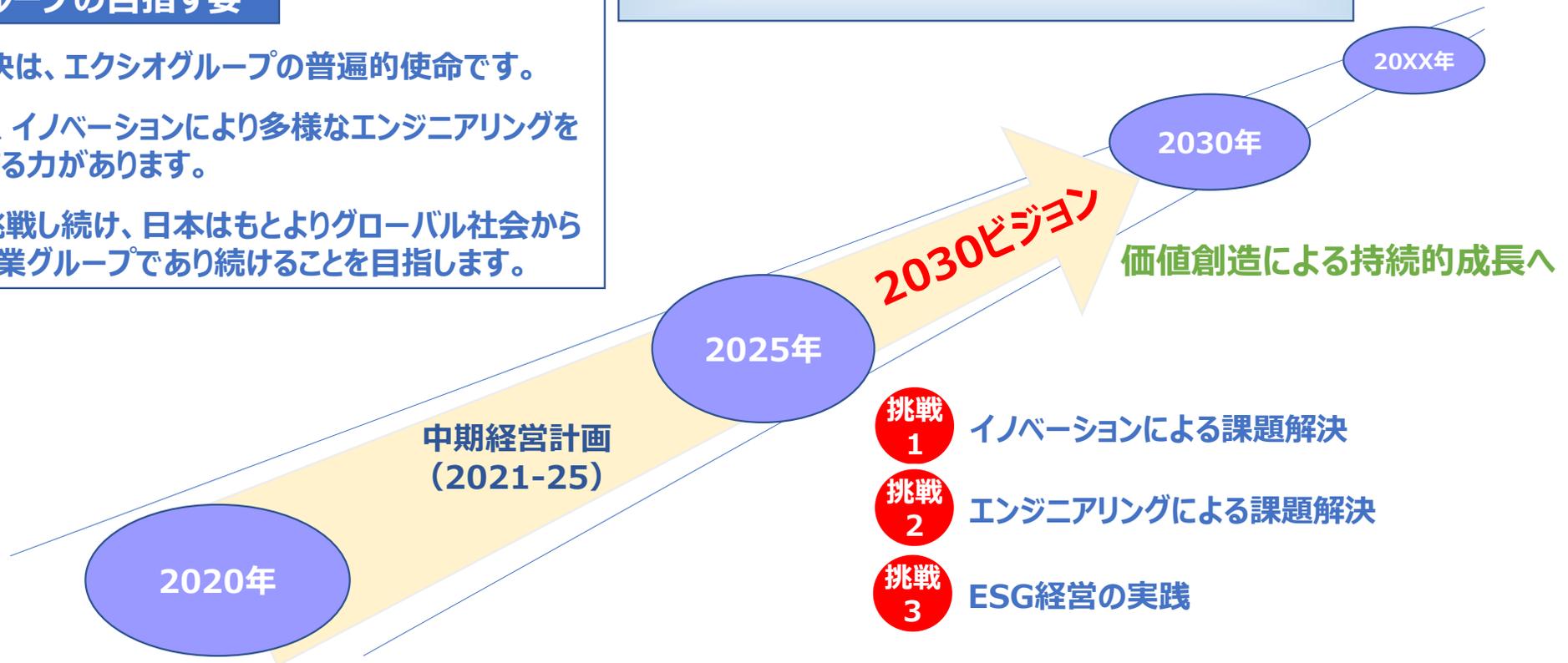
2030ビジョンについて

エクシオグループの目指す姿

- ・社会課題の解決は、エクシオグループの普遍的使命です。
- ・当グループには、イノベーションにより多様なエンジニアリングをつないで融合する力があります。
- ・わたしたちは、挑戦し続け、日本はもとよりグローバル社会から必要とされる企業グループであり続けることを目指します。

2030ビジョン

Engineering for Fusion
～社会を繋ぐエンジニアリングをすべての未来へ～



大きな変革の時代へ

世界中の社会・経済で大きな変革が起きている。

新型コロナにより世界中が未曾有の危機に陥る中で、ダイバーシティや人種問題など人権に対する意識は更に高まり、環境問題は人類共通の課題として目の前に広がっている。そのような中、技術革新はあらゆるビジネスを根本から変える力を持ち、衰退するビジネスがある一方で、新たなサービスが短期間かつグローバルレベルで拡大することも可能になってきた。SDGsが広く浸透するなど世界が直面する課題に対し、社会の意識が変化している。

◆ 社会の課題

環境破壊・資源の枯渇

- CO₂排出による地球温暖化、気候変動
- マイクロプラスチックによる生態系への影響
- 経済成長に伴う資源の枯渇

インフラ老朽化・自然の脅威

- 老朽化した社会インフラの更改・更新
- 多発する自然災害への備え
- 新型コロナによるニューノーマルへの対応

人口減少による過疎化・空洞化

- 少子高齢化、生産年齢人口減少の顕在化
- 地方の過疎化、高齢化の進展
- 市街地の空洞化による都市の衰退

◆ 産業・社会の変化

急速な技術革新

- 5Gから6Gへなどの情報通信技術の進展
- AI、ロボティクス技術による日常の変化
- DXによる新たな社会の兆し（Society5.0）

モノからコトへサービスの変化

- XaaSなど、所有から利用へサービスの変化
- デジタルによる付加価値の提供
- ビジネスモデルの変化による新たな事業創出

社会の意識の変化

- LGBTQなど人権に対する意識向上
- ダイバーシティ&インクルージョンの進展
- SDGs、ESGは必須の指標

2030年に向けたエクシオグループの果たす役割

2030年に目指す社会を実現するため、エンジニアリングの現場をソリューションでイノベーションサイクルを循環させ、新しいエンジニアリングフィールドを広げていく。

2030年に目指す社会

カーボンニュートラルな社会

- 資源・エネルギー循環の高度化
- 再生可能エネルギープラントの充実と排気ガスゼロ化

健康で生き生き暮らせるスマート社会

- 高度な通信による都市やビル、家庭のスマート化
- 高齢化社会に寄り添った医療・行政・社会システム

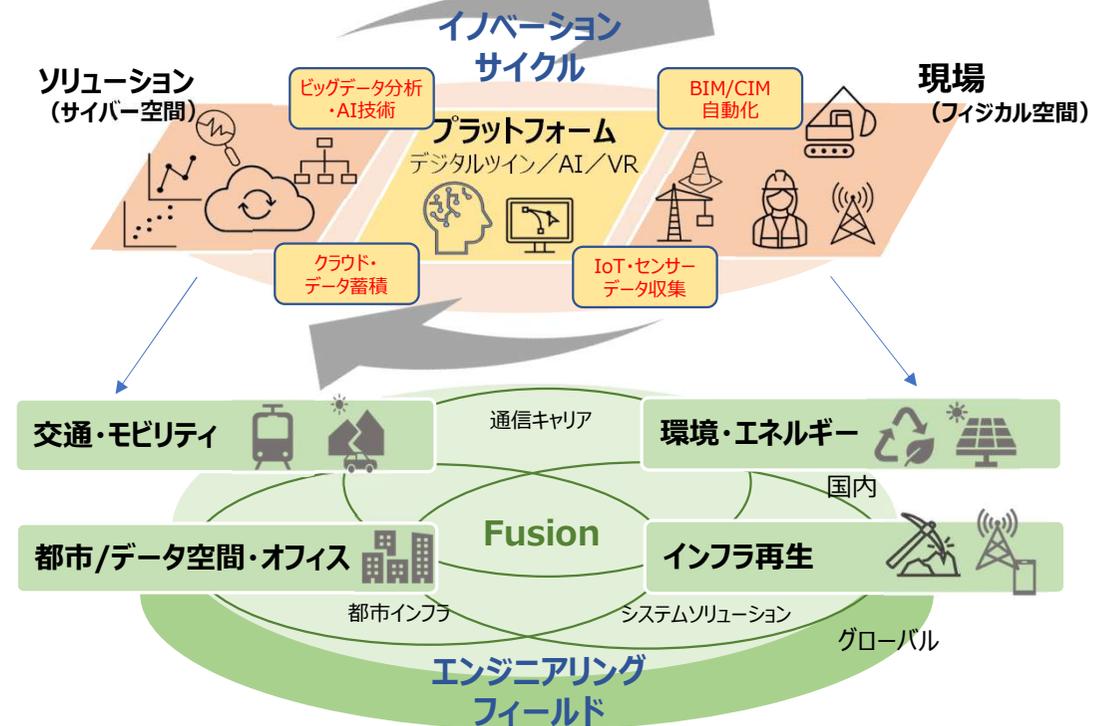
グローバルで多様性を享受する社会

- グローバル化と多様性を意識した働き方改革
- APACでの通信インフラ/ソリューションの整備

貧困・格差が解消される社会

- 教育を機会均等に受けられる文教ソリューション
- 産業格差解消に向けた産業のデジタル化

エクシオグループの果たす役割



2030年に目指す貢献領域

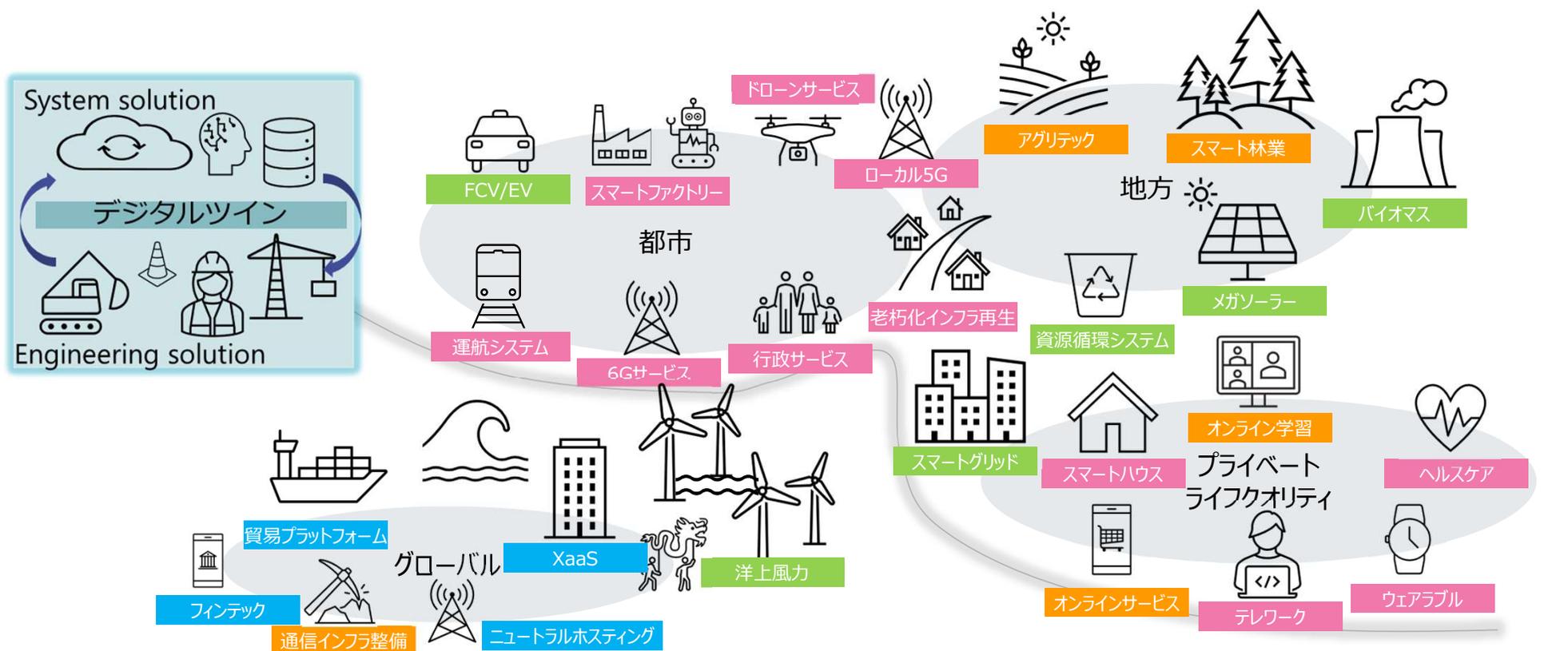
2030年に
目指す社会

カーボンニュートラルな社会

健康で生き生き暮らせる
スマート社会

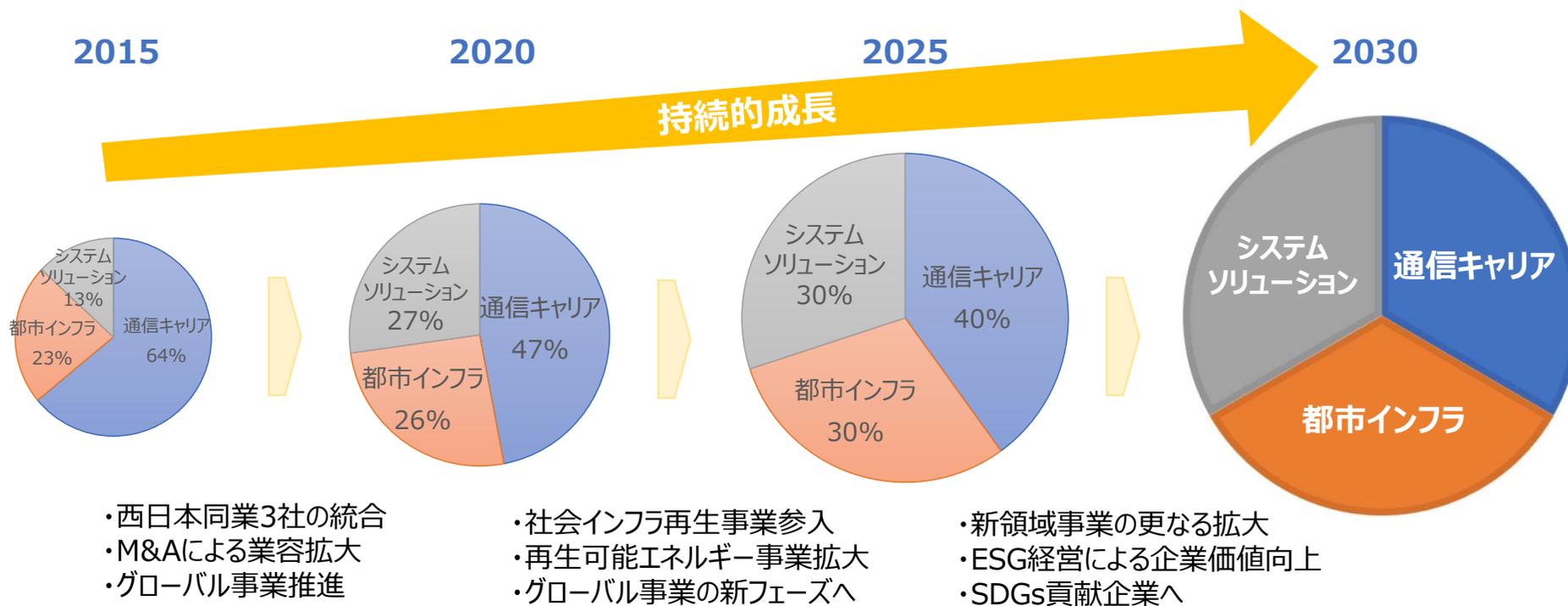
グローバルで多様性を
享受する社会

貧困・格差が解消される社会



2030年に目指すポートフォリオ

景気や社会情勢に左右されない強固な経営基盤を構築するため、都市インフラおよびシステムソリューション事業を更に拡大し、2030年度の各セグメントの売上高を同等程度にまで成長させる。



I. 2030ビジョン

II. 中期経営計画（2021-2025）

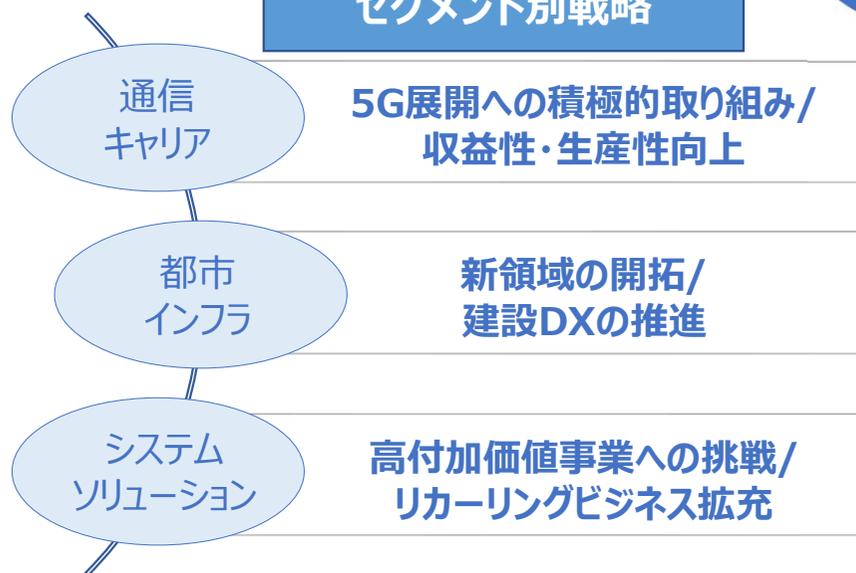
III. 社名変更

中期経営計画の目標

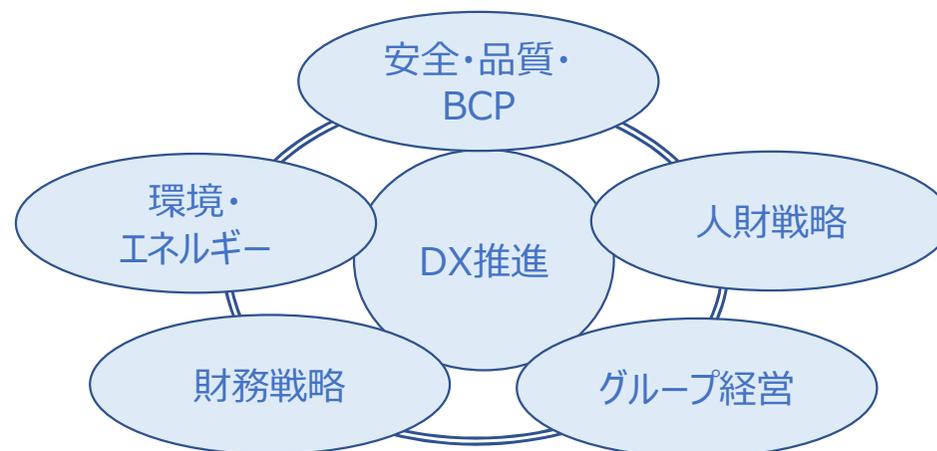
2025年度 業績目標

- 売上高 6,300億円
- ROE 9.0%以上
- 営業利益 470億円 (7.5%)
- EPS 280円以上

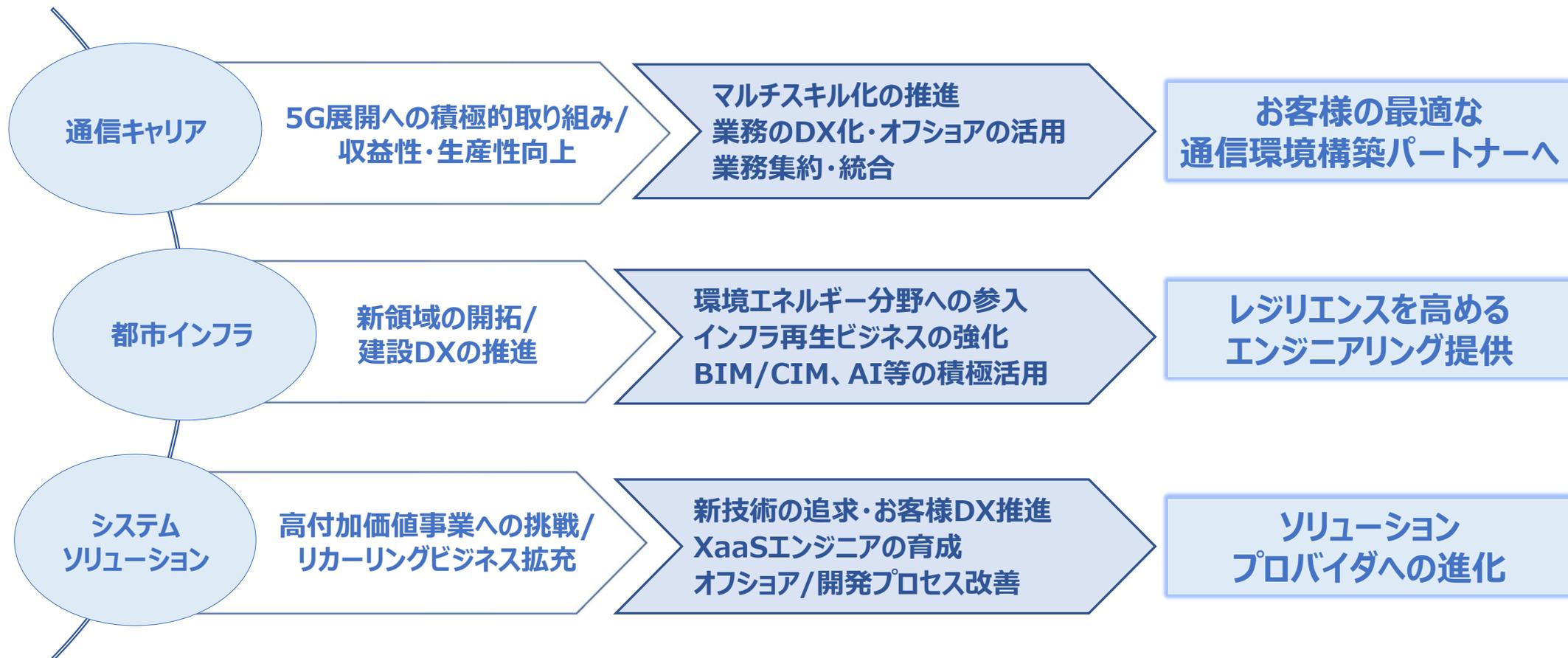
セグメント別戦略



経営基盤

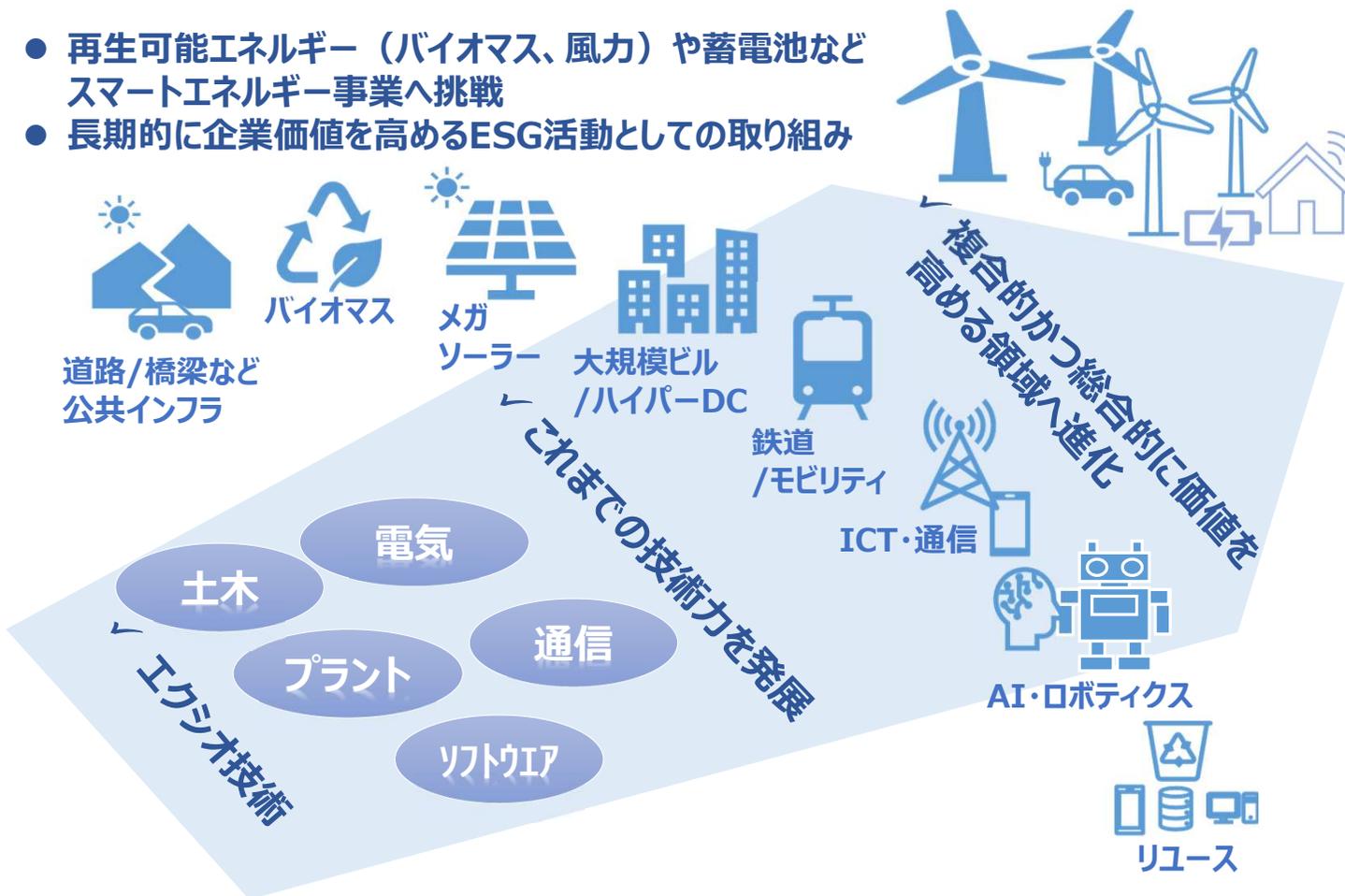


セグメント別戦略



セグメント別戦略：成長戦略イメージ

- 再生可能エネルギー（バイオマス、風力）や蓄電池などスマートエネルギー事業へ挑戦
- 長期的に企業価値を高めるESG活動としての取り組み



- “ビル丸ごと”・都市再開発/メンテナンス
・デベロッパーとの連携強化



- 5G展開への積極的取り組み
 - ・Local 5G
 - ・MEC(モバイルエッジコンピューティング)
 - ・IoT など

安全・品質・BCP



- ✓ DX、AI、IoTなど技術の進化を活用
- ✓ 少子高齢化、自然災害など変化に対応
- ✓ 自らのアイデアで安全/品質向上を実現



くるりん波



エネコンポ

環境・エネルギー



- ✓ 環境関連事業への積極的貢献
- ✓ 再生可能エネルギー利用の促進
- ✓ 自社からのCO₂排出の抑制
- ✓ 省エネルギー活動の活性化



ZEB認定オフィス



太陽光発電

人財戦略



- ✓ 事業環境変化への適応力強化
- ✓ 労働生産性の向上
- ✓ 多様な価値観を認めあう風土醸成
- ✓ ニューノーマル時代の働き方への対応

財務戦略



- ✓ 安定的な財務基盤の確保
- ✓ 成長のための積極的な投資
- ✓ 安定的かつ機動的な株主還元

グループ経営



- ✓ 柔軟かつ機動的なグループ運営の実現
- ✓ グループの強みを活かしたシナジーの発揮

DX推進



- ✓ デジタル化による経営基盤の強化
- ✓ ソリューションを通じた新たな価値の構築

	取組課題	関連するSDGs項目
Environment (環境)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 再生可能エネルギーへのシフト ■ 脱炭素、脱CO₂の取り組み ■ 資源循環型社会への貢献 ■ 環境に優しいグリーン製品活用 	     
Social (社会)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域社会への貢献 ■ 事業の安全・品質の確保 ■ ダイバーシティ&インクルージョンの推進 ■ 働き方改革の推進 	     
Governance (ガバナンス)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 透明性の高いマネジメントの実現 ■ コンプライアンスの徹底 ■ リスクマネジメントの徹底 	   

I. 2030ビジョン

II. 中期経営計画（2021-2025）

III. 社名変更

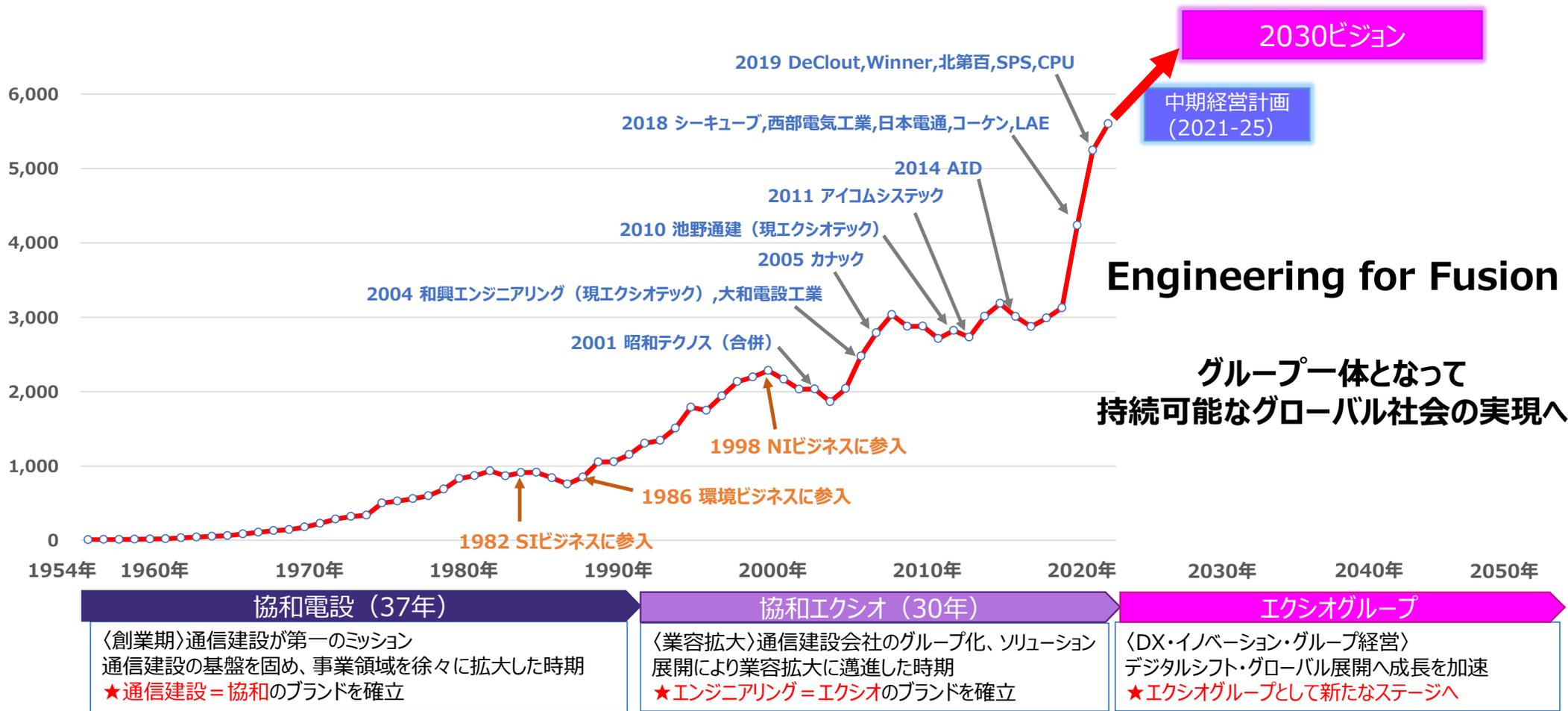
／ 「協和エクシオ」から「エクシオグループ」へ

グループ中核会社として、グループ会社とともに経営リソースと技術を結集して新たな価値を創造し、大きく成長したいという思いを込めて、次のとおり社名変更いたします。

- 新商号 エクシオグループ株式会社（EXEO Group, Inc.）
- 変更時期 2021年10月1日

※商号変更については必要な株主総会決議を取得後実施いたします。

これまでの歩みと今後の展開



Engineering for Fusion

社会を繋ぐエンジニアリングをすべての未来へ

